

ビー・通信

2017.7.7
発行
No.19

新年度を迎えて

五回目の新年度を迎へ、今年は、ビー・カンパニーに新しい仲間が加わり、四月三日に入所式を行いました。

以前よりやりたいと思つていた「入所式」が出来たことをうれしく思います。新人スタッフが働くことへの心得を持てるような機会を作れたことは大変、良かったと思います。



式典では、ビー・カンパニーの障害者スタッフから、温かい言葉がかけられ、法人理事長と施設長から、「新社会人となつてやりたいことに向かってゆつくりでもいいので一緒に進んでいきましょう」。また、「素敵なお女性になつてください」等、ありがたいお言葉がかけられ、アツトホームな雰囲気で式典は行われ、最後に、新人スタッフより、恥ずかしそうだけど強い決意を持つた言葉を頂き執り行われ、とてもいい式典でした。

また、以前より働いている皆さんも式典を見守りながら自身が働き始めたことを振り返つていたようで、あとから、昔話に花が咲いていました。

様々起こる諸問題

に本人も含め家族など対応して働く環境が整つてある方が、長いこと働くことが出来ると思います。

どのご家庭も長期に渡れば、病気・けが・育児・介護など様々な要因で環境変化があり、それぞれ対応していくなければなりません。しかし、変化に比較的弱い障害者スタッフは、何らかの理由で支援が滞ると生活は困窮し、出勤することや今まで通りの生活を維持する事さえ困難になつてきます。



そうならない為に、社会資源や制度を使い本人が希望する生活が長期的に送れるよう日頃より考え、取り組み、長期間、ビー・カンパニーで働くことのできる環境をすべての方に提供できるようにしていきたいと思います。

ビー・カンパニーも五年目を迎へ、やつと、このような事に取り組めるような環境になつてきたことをうれしく思います。全スタッフが、それぞれの役割を担つてビー・カンパニーの皆さんのが輝けるような場所にできたらと思います。ご理解・ご協力をしていただけるとありがたく思

平成29年度
ビー・カンパニー入所式
式次 第二回
一、開会のことば
一、理事長のあいさつ
一、施設長のあいさつ
一、資金交付
一、秋送のことば
一、新入所者のあいさつ
一、閉会のことば

次は、ビー・カンパニーで働く障害者スタッフも含め、全員を対象とした永年勤続表彰をやりたいと思つています。

長年働くには、

います。

これからも、よろしくお願ひします。

ます。

来年も餅つきが出来るといいですね。（伊藤よ）

ビー・カンパニー的 まいにち

施設長 服部昌紀

初詣

久々の発行です。このところのビー・カンパニーの仕事・活動・体験等をみんなの声と合わせてお届けします。

新年を祝う餅つき会

一月二十一日、毎年ビー・カンパニーで新年の餅つきがありました。

参加者は近所の方々やつつかいぼうの関係の方が参加してくださいました。餅つきが始まつたら「三回揚」といって餅をついて行きました。

出来上がり、皆さんに餅を配つていき食べて頂きました。

待ち時間にビー・カンパニー

の販売としてクッキーと定番の手作りジャムやロウソクを売つていき皆さんに買って頂きました。

自分はきな粉がおいしかったと思います。

その日は天気も良く楽しい餅つきになつた良かつたと思ひ

おまいりした。おまもりさん ういろをかつたからあげを食べました



二月十七日にはみんなで熱田神宮へいきました。

年に一度の初詣なのでわたくしはとても楽しみました。おみくじで中吉が出て「ああ、今年もきっといいことがあるぞ」と思い何だか自身がつきました。仕事とプライベートが充実したらいいと願っています。

その後の自由行動で大須商店街へ行ってグルーブで買い物をしました。家族へのお土産と自分の欲しいものが購入できてよかったです。ですがもう少し時間があればもっといろいろなところに行けて楽しめたかもしれません。

初詣という行事は一年をよりよくするため、また日々の仕事の余かどとてもいいことだと思いますのでまた行きたいです。今年もいい一年でありますように。みんなで頑張っていきたいです。（新宮）

はつもうで楽しかった
お昼ご飯おいしかった
来年も行きたい

南署を通りました。

パトロールカー（小坂井）

名古屋の熱田さんへ参拝に
行きました。（伊藤ま）



熱田神宮では皆で本殿の前まで行つてお詣りが出来て良かつたと思います。
初詣は歳末助け合い援助事業からいただいた助成金で行くことができました。ご寄付をいたしました。多くの方々に感謝いたします。（桑原）



三月十五日、ビー・カンパニーのみんなでゴキブリ団子を作りました。昨年に続き今回は二回目です。私は材料の買い出しをしたり、製造の行程をみんなに教えたりする立場でしたが、前回は水分が多くなすぎたため粘度が低く、丸めて団子にする行程にてみんなに苦労させてしまいました。また、砂糖を入れ忘れるという失敗も・・・。その反省を生かし、今回はちゃんと砂糖を入れましたよ！。また、

水分量に気を付け、みんなが丸める作業をし易くすることができました。そのため前回よりも形がよく大きさも均一に揃った、とてもおいしそ



ブリ団子作り

ゴキ



(失礼・・・) 効果のありそうな団子になりました。

これから夏本番に、対策としていかがでしようか?一袋五個入りで百五十円です。(安村)

カルタ取り大会



去る二〇一七年三月十

九日(日)に参加者一二〇

名でメモリアルセンター

にて、つっかいぼうの交

流活動である第二十九回

大カルタ取り大会が行わ

れました。このカルタ会

は誰もが参加できるよう

に、約一メートル四方の

大きな絵札を床に並べ車椅子に乗ってとります。

僕もビー・カンパニーをつうじて参加してきました。僕は事前準備は

なにもしなかったが、当日は八時三十分

までにメモリアルに行き、会場作りのお

手伝いや撤収、開会式でのけいきづけの

かけ声などと忙しくしていました。僕は

一九九八年の大会からほとんど参加し

ており、その参加した中で呼び掛けや、

会場作りなどの役割がついておりやつ

ています。(たまには、役割がない事を願つてはいるのですが…。)

僕が一九九八年の大会からたずさわってみて少し感じた事ですが、昔よりも、何となくもり上がりがつてないような気がします。何より自分のモチベーションが年々

下がっているように思えます。

又、来年もあれば、ぜひ参加したいと思

います。そして楽しもうと思いま

す。又、来年も頑張ります。(赤石)



カルタの絵を取った。

楽しかった。

アイーンのかけ声を来年もやりたい。 (宇野)

カルタ大会やつた。
しようひんとれた。
たのしかつた。 (水田)



か」「これからどうしたいか」をIさんにみんな話をしました。四人の方には少し長めに話をしてもらいました。いつもと違う感じでよかつたなあと感じました。

話が終わったあとは、紅茶、コーヒーにデザートのケーキを食べながらKさんの好きな歌を携帯で見ながら、一部の人達と踊りながら盛り上りました。最後にIさんに花を渡して終わりました。

四



月二十一日にビー・カンパニーのみんなとIさんの歓迎会を行いました。

四～五人ずつのグループに分かれ

て、まずピザ二分の一枚の

上に五種類の具の中から自

分の好きな具をたくさんの

楽しかった。

ピザを作つてみて、楽しかった。

おいしかった。

あいさつはきんちょうした。

お花はかわいかつた。
(磯邊)



歓迎会



せて焼いてもらいました。みんな

それぞれ自分のピザを上手に作つ

ていました。具を全部の種類のせ

ていた人もいました。ピザ二分の

一枚やけどお腹がふくれました。

他に、オードブル、コーンスープ

などです。

食べ終わった後は、座談会とし

てテーマ「ここに来てどうだった

みんなで楽しく食事をした後、Iさんに向けて障害者スタッフが一人一人一言発表する場面がありました。

お花はかわいかつた。

みんなで楽しく食事をした後、I

さんに向けて障害者スタッフが一

人一人一言発表する場面がありま



自分の好きな行事、仕事についてどう思っているか？どんな思いで働いているか、いつから働いているか？などです。Iさんに向けただけではなく、他のスタッフ、自分自身も各自の思いを聞くことはないのでとてもいい機会だったと思いました。

個人的な事ですが、あと今回初めて買い出しを担当しました。予め予算の中で人数分を考えて行きました。しかし、いざスーパーに行くと、一緒に行ってくれたNさんと電卓片手に三十人分これでいいのか？とあれこれ迷いながら決めて行くのは想像以上に大変でした。これもまた、私にとつてはいい経験になりました。

今回の反省をもとに、次回またリベンジしたいです。（林）



スプリング ハー

仲間たちとともに



ぎふ清流プラザにて
四月二十一日土曜日に、
岐阜東ライオンズクラブ様にご招待いただき、
岐阜県商業高等学校吹奏楽部、岐阜県警察音楽隊による演奏を観覧させて頂きました。

楽しかった。サザエさん、
トトロの曲が良かつた。
(吉村)

いろんなきよくがよか
つたです。
(清水)

ふれあい福祉マーケット



ト

アジサイの植え替え

昨年六月にみんなで挿し木をしたアジサイが根付いて、育ってきたので、五月二日に植え替えをしました。

なぜ、アジサイを育てているかというと、それ

を売つてみんなの給料にする為です。

一人あたり、最低二個ほど、植え替えをしました。

私は障がい上、一人で作業をすることは難しく、職員のYさんに手伝つてもらいました。

特に難しかったのは、植え替える際に鉢植えに土を入れる作業です。これがなぜ難しいのかというと、今回は土をすくう為に紙コップを使つてすくいました。紙コップだと土がすくいにくく、苦労しました。(青木)

アジサイ挿し木の事ははじめてやりました。(鷲見)

ふれあい福祉マーケットとは主に障害者を中心とした五つの就労支援事業所が各自の授産製品を持ち寄りワゴンにて販売するイベントです。ビー・カンパニーは手作りのジャムとキャンドルを販売しています。駅の中での販売というのはどこかへの移動の途中だつたりといふ通りすがりの方が大半で立ち止まって頂くことすら苦労することが多いです。もちろんイベント自体を知らない方ばかりなので長く滞在して下さる方にはビー・カンパニーの事やオルタ食堂の事などもお話しして知つて頂くこともあります。

ジャムもキャンドルも作る人がそれぞれこだわりを持ち一般の市場に出しても自信が持てる物を作成しています。そんな商品を一人でも多くの方に知つて頂く様、なるべく多くの方に声掛けしています。

お時間がありましたら、一度お立ち寄りください。(長屋)



マーケットでロウソクを売るとき、お買い上げいただけするとホツとする。

Nさんにもたすけてもらいました。

ジャムも売れるとあんしんすることができる。（鷺見）

各部門からのお知らせ

ヤンドル展示コーナーに展示中です。ご来店の際はぜひ手に取って、お好きな香り、デザインを見つけて下さい。

つながり亭と季節商品の紹介

ビー・カンパニーでは、授産活動の一つとして、自然食品の店「つながり亭」を運営しています。ビー・カンパニー併設の「オルタ食堂」にて、素材や製造方法にこだわった調味料や体にやさしい食品、お菓子、日用品などを販売しています。農薬不使用、低農薬にて栽培された野菜や果物、三重県芦浜産の安心の干物と鮮魚、飛騨久久野の桃、りんごなど、多岐にわたる安全安心な商品の販売をしています。

今回はそこに注目し、ミツロウ（ミツバチの巣から採られるロウ）で、花びら一枚一枚を作つてバラを形どり、バラの香りを付けてドライフラワーと一緒に飾りつけをしました。その名も、「バラのワックスバー」。販売を開始してから、大変ご好評いただいています。

駐車場での冬季限定焼き芋販売（十一月から三月）、地域の皆様への広報活動などに、障害者スタッフと一緒に取り組んでいます。

一口に自然食と言いましてもイメージがつかみにくいかと思いますが、「つながり亭」にて取り扱う商品は、野菜は農薬をなるべく使用せず育てられた旬のもの、産地の近いもの。肉や魚は抗生物質を使用せずに育てられたものや天然のもの。無添加で昔ながらの製法で作られた調味料。フエアトレードなもの。というルールを設けています。皆様においしい食品等をご提供することが出来たら、と考えております。どれも安心で美味しいものばかりです。

商品のお買い求めは、ビー・カンパニーまでお問い合わせください。また、オルタ食堂のキ



キャンドルの新商品の紹介

ワックスバーをご存知ですか？火を灯さず、ぶら下げたり置いたりして香りを楽しむキャンドルで、インテリアとしても人気の高いアイテムです。

ムです。

今日はそこに注目し、ミツロ

ウ（ミツバチの巣から採られる

ロウ）で、花びら一枚一枚を作

つてバラを形どり、バラの香り

を付けてドライフラワーと一緒に

飾りつけをしました。その名

も、「バラのワックスバー」。販

売を開始してから、大変ご好評

いただいています。

商品のお買い求めは、ビー・

カンパニーまでお問い合わせく

ださい。また、オルタ食堂のキ

もおみえかも知れませんね。りんごでとても有名です。青木果樹園では桃も栽培しており、りんごの季節に先立つて、八月初旬に完熟してから収穫となります。高山の桃は少し固めで甘くてみずみずしいものです。

ビー・カンパニーと青木果樹園さまとの長いお付き合いは、ただ美味しいから、だけの理由だけではなく、その栽培方法がつながり亭の考え方と合致しているからに他なりません。具体的には、「おいしくて安全なもの」を目指し、健康な土づくりを中心に、できる限りの低農薬で、桃・りんごを作っています。土づくりでは、天然の完熟した堆肥の散布に加え、サン・ラ・テール（天然の石英安山岩。ミネラルを多く含み、微生物の繁殖しやすい健康な土を作る。また、根から硝酸を吸収しづらくする）の散布。また、農薬は樹を守る程度にできる限り少なくしています。

除草剤は約三十年以上使用していないのだとか！。このようにして、食べて頂く方に喜んでもらえるように頑張っています。

そうして栽培された桃はとても香り豊かでジューシー。甘いのは当然ですが、食べ飽きる事のない程よい甘さです。また、鼻に抜けたほんの僅かな独特の「美味しさの苦み」が、夏の暑さを和らげ、季節を感じさせてくれます。

とても好評いただいております青木果樹園の桃。お好きな方はもちろん、贈り物として直送も出来ます。ご注文はどうぞお早めにビー・カンパニーまで。



締め切りは七月いっぱい。配達は八月中旬を予定しております。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

オルタ食堂から

オルタ食堂店内の食品の販売スペースをリニューアルしました。一般就労で物販の経験のある障害者スタッフの提案で、ボックス家具を使つたディスプレイで、今まで在庫を置くスペースに置いてあつた商品が店頭に陳列できるようになりました。アイテム数が増え、見やすくなつて、来店されたお客様に手に取つていただける機会が増えたようになります。

誰でも、どんなことでも気のついたことがあれば、それを反映できる販売会議などをタイムリーに行うことで、これから少しずつでもまめな改善を重ねていけるとよいと思います。

ジャム作りから

二〇一二年末より開始したジャムの製造販売ですが、年々、製造数、種類とも増えてきて、昨年度は、十七種、約千四百個を製造しました。ジャムの原料は、青木果樹園のりんごから始まり、つながり亭の時から取り扱いをしていた水俣のかんきつ類、地元の生産者の方から仕入れる野菜、スタッフの自家栽培、また昨年は、いただいた果物でも作りました。果物の皮むきなどの下準備、調理、ラベル貼り、在庫管理など、障害者スタッフの関わる作業も増えました。今後も新作を出していく予定です。

とが、それなりに品質が認められたことになると考へて、取り扱いをお願いする方向で進めました。

五月より、岐阜市則武にあるブーランジェリー・フィオーリというパン屋さんでジャムの委託販売をしていただけになりました。ご主人は、スタッフの知り合いで福祉にもご理解があり、ジャム取扱いの話をしたところ、快く承諾していただき、さっそく納品やディスプレイに何かのスタッフがおじやましました。おしゃれな外観に、店内は広々としていてイートインスペースもあります。ジャムはけつこう目立つ場所に、十分なスペースをいただいて並べてあり、それを見ると、「われながら結構立派な商品になつたかな」と思つてしましました。そちらに行かれた際には、ぜひ、お立ち寄りください。

生活協同組合ふちとまとさんでジャムの取扱いをして頂ける事になりました。ふちとまとさんは岐阜県全域を事業区域とする地域生協で、「食」を大切にし、環境、農業、教育、平和、子育てにつながるものと位置付けて活動されています。以前より飛騨の青木果樹園さんのりんごを取り扱つておられ、ビー・カンパニーが授産活動として青木果樹園さんのりんごを使った無添加のジャムを作つていることから、社会貢献の意味も込めての取り扱いとなりました。

今までジャムの販売は、直売やバザーでの販売以外は、おもに個人店や福祉関係の販売所での委託、まとまつた数の卸売は初めてのことです。卸では販売に出向かなくとも売れるけど、当然直売より利益は減ります。しかし、生協のような規模のところで、カタログに掲載され多くのお客さんに向けて注文を取つていただけることで、より多くの人に商品を知つてもらうことができるし、また「生協で扱つてている」というこ



編集／発行
就労継続支援B型事業所
ビー・カンパニー
〒501-1121 岐阜市古市場79-1
TEL 058-214-8114
fax 058-214-8447
Eメール
be-compa



青木
長
減
木

白

■ご注
■配達

1

3

3

3

《お問い合わせ》

〒501-1121 岐阜市古市場79-1
就労継続支援B型事業所 ビー・カンパニー
TEL 058-214-8114
FAX 058-214-8447

必要事項をご記入の上、お送りください。

| | |
|-----------------------|---------|
| ご依頼人とお届け先をご記入下さい。お届け先 | |
| ご依頼人お名前 | 田中 |
| | 〒 |
| お届け先のお名前 | お届け先の名前 |
| | 〒 |
| | TEL |

2017
みん



毎日の暮らしの中で、障害の
か？みんなで集まり、一緒に
いるかもしれませんよ。

●日時 8月27日(土)
*基本的に、現

*送迎バスも用
*送迎バスの運

●場所 ふる里

住所 吸旱果園
☎ 0575-25-1588

●参加費 中学生以上3,000円
障がい者の介助